

# 埼玉大学教育学部附属小学校

## 質の高い教員養成

### 教職大学院との一体性

- 16日間の実地研究
- 埼玉大学教育実践 Forum

大学での学問的な学びと現場での実践研究を往還的に積み重ねる実地研究機関としての役割があります。

### 教育実習校の役割

- 基礎実習：300人
- 応用実習Ⅰ：100人
- 応用実習Ⅱ：50人

段階的な教育実習で大学2年生から大学4年生の教育実践力を育成しています。

### 学校フィールドスタディの受け入れ

- インターンシップ
- 附属教育実践総合センター

学生が希望する期間や配属学年で教育現場の体験を通して、実践的な経験を積み重ねています。

## 先進的な研究実験校

### 教科等横断的に資質・能力を育成

- 広げる思考
- 深める思考

カリキュラム・マネジメントの研究実践を通して、未知の状況でも対応できる思考力を育成し、公立学校でも活用できるように提案しています。

### ICTの効果的な活用

- 書画カメラ、電子黒板
- タブレット型端末
- デジタル教科書

「子どもの思考力向上のためのデジタル機器を生かした授業実践」を刊行しました。

### 教育関連企業と研究提携

- 本校独自の調査問題
- プロトテストとの相関

思考力、判断力、表現力の評価について検証し、指導と評価を一体化することで授業改善のポイントを研究しています。

## 公教育への協力

### 埼玉県教育委員会等に貢献

- 埼玉県小・中学校教育課程編成要領改訂協力(11名)
- 現職教員の研修会(43市町村)

県の教育施策を実現するために資料を作成したり、研修会等を運営したりしています。

### 埼玉県内の公立学校と連携

- 校内研修
- 指導案検討会
- 公開授業

授業改善の指導者として学校訪問したり、授業を公開したりして、子供の学力が向上する指導法を提案しています。

### 文部科学省へ協力

- 実践研究協力校の委嘱(理科・図画工作・体育)
- スタートカリキュラムスタートブック

附属の研究や授業実践を公教育に還元するため、資料を作成したり授業公開したりしています。

## 働き方改革のモデル

### 働きがいのある職場環境

- 協力体制の確立(チーム学校)
- 効率的・組織的な業務改善をすることで、ワークライフバランスが図られるよう取り組んでいます。

### 教育委員会との人事交流

- 教員のワークステージ
- 附属学校での勤務を希望する教員が多く、ここで培った資質・能力を最大限に発揮しています。

連絡先 〒330-0061

埼玉県さいたま市浦和区常盤6-9-44

TEL:048-833-6291

FAX:048-833-0968

(副校長) 齋藤 博伸

